

竿燈まつり

8月3日(日)▼6日(水)

光の稲穂が
真夏の夜空を
焦がします



妙技会

8月4日(月)▶6日(水)
会場▶千秋公園中土橋

4・5日予選

9:50	大若(規定・自由・個人)、囃子方
12:00	竿燈チャレンジコーナー
13:00	大若(規定・自由・個人)、囃子方
15:20	終了

6日決勝

9:50	大若(規定・自由・個人)、囃子方 ※小若団体、小若囃子は 10:00~12:00
12:00	竿燈チャレンジコーナー
13:00	大若(規定・自由・個人)、 囃子方
15:00	終了



◆時間はだいたいの目安です。雨天の場合、妙技会は市立体育館で開催する予定です。当日の問い合わせは竿燈まつり実行委員会へ。

夜本番

8月3日(日)▶6日(水)
会場▶竿燈大通り

18:15	交通規制開始(竿燈大通り) 秋田中央道路の駅東入口は18:00から
18:35	観覧席入場 5日は18:40から民謡手踊り
19:00	竿燈入場 5日は19:10から
19:30	竿燈演技開始 5日は19:40から
20:40	ふれあい竿燈 (約10分間) 竿燈にふれたり、 記念撮影ができます
21:30	交通規制解除



秋田市竿燈まつり実行委員会(商業観光課内)
☎(866)2112 ファクス(866)2425

受け継がれる歴史と伝統



幕に描かれた「右三階の松」は半纏の図柄にも使われています。



保鉄の伝統は、ほくたちが引き継ぐ！

歴史を語る「竿燈の幕」

かつては各町内の竿燈事務所に飾られていた「竿燈の幕」。下米町一丁目竿燈会に伝わる幕も歴史あるものです。幕は縦幅5尺(約1.5m)、長さが5間(約9m)あり「嘉永7年(1853年)、寄贈」と記されています。同竿燈会の根田堅三郎さん(写真左)は「現存する竿燈の幕は本当に少ないと思います。大切に次代へ引き継ぎたい」と話します。この幕を見ていると、当時のにぎやかさがよみがえってくるようですね。



※下米町一丁目の幕は、まつり期間中、大町一丁目の町内竿燈事務所で公開されます。

伝統を受け継ぎ100周年！

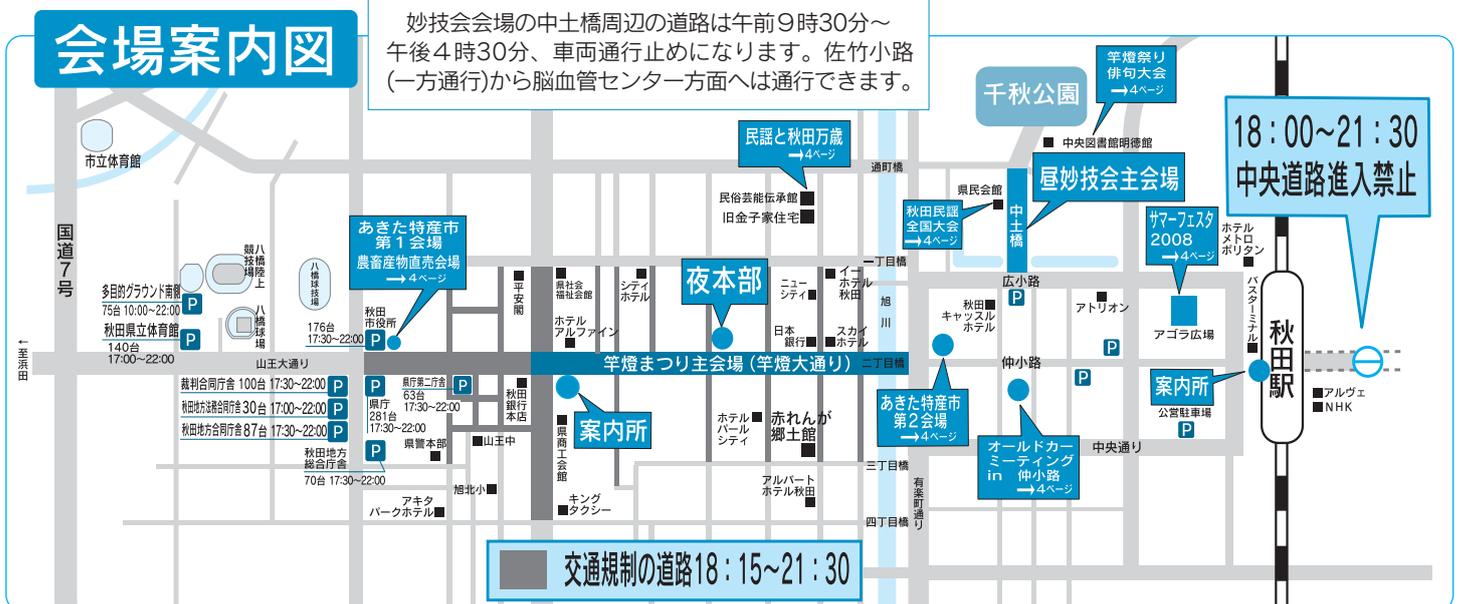
保戸野鉄砲町竿燈会の設立は明治41年で、今年、100周年を迎えます。昨年は小若団体で見事優勝。大若団体規定の優勝は16回を数え、輝かしい伝統が長い歴史を支えてきました。「負けん気の強さが保鉄らしさ。自分も現役の差し手としてがんばるので、若い人たちも100周年の今年は大若、小若、囃子方すべてで優勝をめざしてほしい」と話すのは同竿燈会の古屋清正さん(59歳)。昨年の小若メンバーの一人、佐藤優樹さん(保戸野小6年)も「将来、大若で出場するときも優勝したい」と、今から気合い十分です。



竿燈まつり関連イベントは次のページ

会場案内図

妙技会会場の中土橋周辺の道路は午前9時30分～午後4時30分、車両通行止めになります。佐竹小路(一方通行)から脳血管センター方面へは通行できます。



車いす用駐車場…秋田市竿燈まつり実行委員会へお問い合わせください。☎(866)2112

路線バスのう回運行…竿燈期間中、竿燈まつり主会場(二丁目橋～竿燈大通り～山王大通り県庁西交差点)を通過する路線バスは、時間帯により、う回運行しますのでご了承ください。秋田中央交通(株)☎(823)4413